

## ＜返還猶予(免除)申請書＞記入例①

① 在学(高校・大学・専修学校等)や入学準備中等による猶予申請

毎年、申請が必要!

第7号様式 (第14条関係)

奈良県高等学校等奨学金 (修学支援奨学金・育成奨学

(残り返還回数/総返還回数)  
分からない場合は空欄でも構いません。

貸与を受けた者	住所	〒630-8502 奈良県登大路町30番地	電話 ( 0742 ) 27 -9859
	氏名	奈良 太郎	貸与決定番号 GR00-0000
貸与を受けた金額及び期間	令和○年4月から令和△年3月まで 648,000 円		
既に返還した金額	円 ( / 回)	今後返還すべき額	円 ( / 回)

(猶予の場合)

猶予を希望する期間	令和□年4月から 令和■年3月まで
申請理由	大学に在学中のため

(免除の場合)

免除を受けようとする期間	<b>【猶予を希望する期間】</b> 在学や入学準備中等による猶予申請の期間 4月から翌年3月まで
申請理由	

上記のとおり、奈良県高等学校等奨学金(修学支援奨学金・育成奨学金)を返還(免除)を申請します。

令和○年 ○月 ○日

奈良県教育委員会教育長 殿

【添付書類】

在学証明書または入学準備中を証明する書類

【申請受付期間】

(原則) 毎年4月から5月末まで

申請者 住所 奈良県登大路町30番地  
(借受人)

氏名 奈良 太郎



連帯借受人 住所 奈良県登大路町30番地

氏名 奈良 一郎



受付期間を過ぎて申請されると猶予手続きが間に合わず、口座引き落としが起こる場合があります。一度納付した返還金は、理由の如何を問わずお返しできません。